

2020 年度前期（第 12 期）官民協働海外留学支援制度 ～トビタテ！留学 JAPAN 日本代表プログラム～ 学内申請手順案内【追加募集】

日本学生支援機構より、官民協働海外留学支援制度～トビタテ！留学 JAPAN 日本代表プログラム～に関する案内がありましたので、学内募集を開始します。添付の「2020 年度前期（第 12 期）官民協働海外留学支援制度～トビタテ！留学 JAPAN 日本代表プログラム～募集要項」で応募資格・注意事項等を確認の上、応募してください。

【応募書類の取得について】

応募に必要な様式の一部は、トビタテの公式ウェブサイトでも確認できますが、学内様式もありますので、以下から取得してください。

<https://sgu.adm.kanazawa-u.ac.jp/international/scholarship/8705/>

【応募方法・応募締切】

【学内締切】 **2019 年 9 月 6 日（金） 17 時（締切厳守）** 締切までにステップ 1・2 をすべて完了してください。

ステップ 1. 申請資格確認書類を提出（①申請資格チェックリスト、②所得関係書類）

提出先：WebClass

https://lms-wc.el.kanazawa-u.ac.jp/webclass/login.php?id=a18d315f995479d6acf607d91ee1122e&page=1&auth_mode=SHIB

ステップ 2. 申請書類提出（③～⑥を各手順に沿って提出）

オンライン申請は、以下のウェブページの項目「⑤留学計画書」からアカウントを作成後、入力することができます。

https://tobitate.jasso.go.jp/document/?_ga=2.91283091.869845791.1530488051-1507009382.1526440705

アカウント作成時に必要な金沢大学のキーコードは、**133010**です。

【提出書類一覧】

書類	ステップ 1 WebClass	ステップ 2 オンライン申請
①「申請資格チェックリスト」：Excel 形式で提出	○	
②所得に関する書類の写し：PDF 形式で提出。または画像データを Word 等に貼り付けて提出	○	
③2020 年度官民協働海外留学支援制度留学計画書：オンライン申請画面上で入力		○
④自由記述書：オンライン申請画面上でアップロード PDF 形式、2MB 以内。A4 タテ 2 枚まで、様式自由、4 つの指定項目について記述（未来テクノロジー人材枠のみ 3 つ）。大学名・氏名を明記すること		○
⑤留学先機関の受入許可書等、留学計画の実現可能性を証明できる文書等の写し※1 ：オンライン申請画面上でアップロード、PDF 形式		○
⑥未来テクノロジー人材枠への応募者のみ提出 学習状況や成果・実績を証明する書類※2：オンライン申請画面上でアップロード、PDF 形式、形式自由		○

※1 受入機関との接触状況を証明する書類等の提出は、必須ではありません。ただし、留学先機関の受入れ許可証等や既に留学先機関と接触が始まっていることがわかるメール文等の文書がある場合は実現可能性が高いことにより加対象となるため、可能な限り提出してください。

また、日本語以外の言語で記載されている場合は、機関名や受入れ期間等、受入れ許可に係る部分の日本語の訳文を別途作成し、添付してください。

※2 未来テクノロジー人材枠への応募者は、先端テクノロジー領域における学習状況や成果・実績をより重視して審査されます。指定分野における実績のアピールとして、推薦状、過去の受賞歴、論文のアブストラクト、研究実績や学習活動の詳細等（いずれか又は複数）を添付してください。推薦状を提出する場合は、申請者の専門性、留学先での学習活動、申請者の人物像をよく知る教員に作成を依頼してください。その他、書類作成方法は募集要項の8ページを確認してください。

【家計基準・所得関係書類について】

- 日本学生支援機構の第二種奨学金の家計基準を満たす学生は、「大学全国コース」、満たさない学生は、「大学オープンコース」に応募することになります。各コースで支給月額と募集人数が異なります。
「大学全国コース」…支給月額12万円又は16万円、360人程度募集
「大学オープンコース」…支給月額一律6万円、40人程度募集
※家計基準を満たしているかどうかは提出書類にて大学で確認します。基準を超えている（大学オープンコース応募者となる学生）には、学内締切後に留学推進係から個別にメールで連絡をします。
- 家計基準要件確認資料は、**2020年4月1日時点の学籍身分（見込）**で確認する必要があります。
（例）現在大学4年、留学時は修士1年の場合は、申請資格チェックリスト内にある【大学院】の家計基準の項目に記入すること。大学院に進むか、大学に継続して在籍するかについて未定の場合は、学内様式チェックリスト内にある【大学】と【大学院】の両方の項目に記入してください。

⇒2020年4月時点の学籍身分が大学生（学域生）の場合

- 家計支持者（父母、父母がいない場合は家計を支えている人）の収入が選考の対象です。
所得に関する書類の写しは、以下を提出してください（家計支持者が2名いる場合は2名分の書類を提出すること）。
【給与所得者】：2018年分の源泉徴収票の写し
【給与所得以外】：2018年分の確定申告書（第一表と第二表）（控え）の写し（税務署の受付印があるもの）
※税務署の受付印がないものは、加えて市区町村役場発行の「所得証明」（有料）が必要
※確定申告を電子申告により行った場合は、申告内容確認表の写しを提出してください。

⇒2020年4月時点の学籍身分が大学院（博士前期・博士後期）の場合

- 本人の収入（定職、アルバイト、父母等からの給付、奨学金、その他の収入により本人が1年間に得た金額）と配偶者の定職収入の金額の合計額が、選考の対象です。
- 所得に関する書類の写しは、以下のものを提出してください。
【定職収入がある場合】
給与所得者：2018年分の源泉徴収票の写し、
給与所得以外：2018年分の確定申告書（第一表と第二表）（控え）の写し（税務署の受付印があるもの）
※税務署の受付印がないものは、加えて市区町村役場発行の「所得証明」（有料）が必要
※確定申告を電子申告により行った場合は、申告内容確認表の写しを提出してください。
【アルバイト収入の場合】
アルバイト先の収入証明：2018年分源泉徴収票の写し
※源泉徴収票がない場合、2018年10月～12月（3カ月分）の給与明細の写し、
※源泉徴収票も給与明細もない場合、2018年10月～12月（3カ月分）の給与振込がわかる通帳の写し、
【父母等からの給付（仕送り）がある】
※「家計基準判定資料（父母からの仕送りありの場合）」に父母等が金額を記入し、父母等の署名・押印の上、写しを提出
【奨学金を受けている場合】
奨学生採用決定通知、奨学金受給額を証明する書類の写し

【トビタテアワー（個別相談）】

事務担当による窓口相談を随時行っています。事前に「○月○日○時頃に相談したい」とメールでご連絡ください。または、相談内容や留学計画書をメールで送っていただければメールにて回答・添削します。

★トビタテの選考は「人物像」が重視されています。書類作成においては「情熱・好奇心・独自性」をアピールするよう意識しましょう。

個別相談では、留学計画書に必要な情報が全て記載されているか、実現可能な留学計画であるか、読み手に伝わる分かりやすい文章となっているか等について確認とアドバイスを行います。

最終提出までに数回修正を行う方が多いです。できるだけ早めに書類の作成を始めて、提出までに添削を受けたり、ご友人等ご自分以外の人に読んでもらい、推敲を重ねることをお勧めします。

【その他情報】

官民協働海外留学支援制度～トビタテ！留学 JAPAN 日本代表プログラム～

ホームページ：<http://tobitate.mext.go.jp/>

紹介 MOVIE：https://www.youtube.com/watch?v=T_Ojym37kZ8

よくある質問：https://tobitate.jasso.go.jp/faq_contact/

金沢大学生の過去の申請書例

<https://www2.adm.kanazawa-u.ac.jp/ryukou/tobitate/index.html>（学内専用）

【本件問合せ先】

国際部留学企画課留学推進係 石村

Tel 076-264-5241

Email: studyabroad@adm.kanazawa-u.ac.jp